

さんようおのだウォッチング Watching

SCENE 1 SOS 健康フェスタ 楽しみながら健康づくりを学ぶ

市 民館、市民体育館周辺で、11月19日、第8回 SOS 健康フェスタを開催しました。幅広い世代の人が楽しみながら健康づくりを学べるように、会場には50を超えるブースが出展。SOSおきよう体操では、来場者も一緒になって体を動かし、健康づくりの大切さを実感していました。



SCENE 3 学校安全表彰を受賞 有帆セーフティネットワーク

学 校安全の向上に参加・協力した功績が認められ、有帆セーフティネットワークが学校安全表彰(文部科学大臣表彰)を受賞されました。約30年間、有帆小学校児童の登下校時の見守りやあいさつ運動など、地域が一丸となった取り組みを続けられています。



表彰状をもつ高橋 茂会長(中央)と笠井 洋祐顧問(中央左)



青木 保 山口県建設労働組合小野田支部長(写真左)

SCENE 2 災害に強いまちづくり 大規模災害支援活動の協定締結

市 と山口県建設労働組合小野田支部は、11月20日、大規模災害発生時に避難所等の設営や軽微な補修などの支援活動を行う協定を結びました。災害発生時には市が要請し、迅速で的確な災害対応と市民生活の早期安定化を図ることとしています。



SCENE 4 「命のぬくもり」を実感 こども市民教育推進事業

乳 幼児やその母親とのふれあいを通じて命の大切さを学ぶ授業、こども市民教育推進事業「命のぬくもり」が、11月28日、高千帆中学校で行われました。生徒たちは乳幼児を優しく抱っこし、そのぬくもりを実感。愛らしい表情や動きに、生徒たちの笑顔があふれました。